

## 2025～26年度 RI第2650地区

創立 昭和36年6月28日

承認 昭和36年8月 3日

# 勝山ロータリークラブ週報

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地

TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL: <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama>

Email: [katsuyamarc@gmail.com](mailto:katsuyamarc@gmail.com)

■会長 滝川 博則 ■幹事 辻 利津子

編集発行・文責 公共イメージ委員会

### 会長メッセージ

～ 縁（えにし）を継なぐ ～

## 第3085回 例会 (7月1日)

### ●会長スピーチ

会長 滝川 博則



ネット上にも既にアップされご存じの方もいらっしゃると思いますが、RIの新会長が決まりました。

フランチェスコ・アレツツォ氏が2025-26年国際ロータリー会長として選ばれました。（配布資料参照）イタリア、クラーザ・

ロータリークラブ所属、矯正歯科医の方です。どうなる事かと心配しておりましたが、安堵いたしました。

昨日ご近所の方が「この暑さはいつまでだろうか」という質問をして来られたので「今始まったばかりですよ～」と笑顔で返答いたしました。ここ数日の暑さは半端ないですね。先日車の中のスマホが高温により使えなくなるという体験をして改めて今年の暑さを実感いたしました。

さて、いよいよ本年度がスタートいたしました。

初日が1日と天気も晴れ、そして何より新入会員の飯田さん、ようこそ勝山ロータリークラブへ。

まだ右も左も分からないとは思いますが、楽しいロータリーライフを過ごしていただけたらと思います。

先般最終例会の乾杯時に少しお話させていただきましたが、昭和36年6月29日が勝山ロータリークラブは福井ロータリークラブ様をスポンサーとして、県内6番目のクラブとして25名で発足いたしました。

64年目に入った勝山ロータリークラブの歴史の櫛を皆様と共に明るく楽しく、そして元気に過ごしてまいりたいと存じます。

一年間宜しくお願い申し上げます。

### ●幹事報告

幹事 辻 利津子

○理事会報告の中の例会回数が間違えていますので訂正してください。

○ロータリー財団セミナー 8月2日(土) 13:20～

リーガロイヤルホテル京都 2階「春秋の間」

◆到着物

○青少年育成福井県民会議 総会資料

### ●委員会報告

#### ●会計

山内 政司

一期分の会費納入月となります。合わせてセレモニー分も徴収させていただきます。7月25日振替予定です。

### 新入会員紹介



出身は石川県輪島市です。ロータリーに参加させていただいてよいご縁が広がり、色々勉強させていただけると嬉しいと思っています。

#### 飯田ひとみ会員

1964.5.31生

北越道路(株)

代表取締役

舗装工事業

### 表彰



2024-2025年度  
会長・幹事より  
AI対応のボイス  
レコーダーをいた  
だきました。

#### 皆出席

斎藤清一郎  
山内政司  
多田慶一郎  
幅田浩二



### ●出席報告

山内 智子

7月1日	欠席3名	86.36%
6月28日	欠席6名	72.73%

### ●ニコニコ報告

笠松 誠一

会長就任 よろしくお願ひします

滝川博則

幹事就任 よろしくお願ひします

辻利津子

しばらくお休みをいただいて

上山弥一

皆出席

多田慶一郎・山内政司・幅田浩二

本 日 プログラム	クラブ協議会 活動計画②	7月15日 プログラム	会員卓話 山本泰司会員	7月22日 プログラム	ゲスト卓話 水上勝山市長	7月29日 プログラム	休会
--------------	-----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	----------------	----

## クラブ協議会 活動計画①

## ●SAA

織田 昌弘



今回が2回目のSAA担当であり、前任者の実績にプレッシャーを感じつつも、有意義な例会運営を目指すとした。活動計画として、例会のスムーズな運営のため、定時開始・定刻終了に努める。特にゲストがいる例会では、確実にゲストの卓話時間を30分確保できるよう、プログラム委員との連携を含め、会員の協力を求めた。本日の例会では、試験的に座席配置を変更したことが報告された。昨年度に引き続き、会場設営は3グループに分け、月替わりで担当する。7月は会長・幹事およびクラブ管理運営委員会が担当するグループAが協力するよう依頼された。

## ●会計

山内 政司



現状はやりくりで精一杯であると述べた。今後の事業として、秋に予定されている「ボーズマンとの交流事業」と、今年勝山で開催される「ガバナー公式訪問」への予算計上を検討していると報告した。会費の値上げも検討事項であるが、理事会での議論が必要であるとした。会員からの「ニコニコ」寄付への継続的な協力を求めた。

## ●会員増強退会防止委員会

和田 耕三



前委員長の努力により期初から1名の会員増があったことに喜びを示した。会員増強については、全員が委員長であるという意識で取り組むよう求めた。他のクラブが会員勧誘に努力し、先に声をかけたクラブに入会を決めた希望者の事例を挙げ、早期のアプローチの重要性を示唆した。若い会員には、自身のネットワークを活用して適切な入会希望者を見つけるよう促し、会長や自身が協力することを約束した。

## ●クラブ管理運営委員会

久保 光子



基本方針として、クラブの効果的な運営に関連する活動を実施する。活動計画として、滝川会長の「縁を継ぐ」メッセージを受け、新入会員と共にワンチームで取り組む。年に2〜4回程度の委員会全体の意見交換会を開催する予定である。

楽しく有意義な例会を目指し、プログラムや食事の充実、親睦例会の実施を通じて出席率向上を図る。会員からの幅広いアイデア募集への協力を求めた。

## ●親睦ロータリー家族委員会

幅田 浩二



会員とその家族がより親睦を深められるよう工夫し、明るく和やかなムード作りに努めることを基本方針とした。活動計画として、9月9日のガバナー公式訪問（大野勝山合同例会）の準備を進め、両クラブの親睦を深める催しを検討する。

親睦会の実施として、クリスマス例会（12月）、新年例会（1月）、新緑例会（5月）、最終例会（6月）を計画。このうち家族例会は12月と5月に実施する。ランチ例会は4月と5月に各1回、場所を変えて実施し、食事と歓談の時間を十分に確保する。毎年恒例のポリオランチも適宜開催し、協力を求めた。

## ●プログラム委員会

上山 弥一

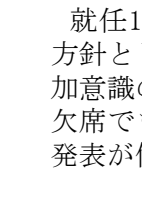


例年課題となっている「参加者が興味を持って参加できる例会」の企画がプログラム委員会の大きな課題であるとし、親睦委員長と連携して年間計画を練ると述べた。活動計画として、市内外問わず各界のゲスト卓話を依頼する。

今年度は、会員卓話として「人生百年時代」をテーマに、「残りの人生をいかに生きるか」という会員の考えを共有する企画を提案した。会長の意向により、会員卓話は若い会員から順に行い、第1回は山本会員の卓話が予定されている。1年間で全会員の卓話を計画に含めることを目指す。

## ●出席奨励委員会

山内 智子



就任1年目でありながら、例会出席率の向上を基本方針とした。活動計画として、出席表の管理と例会参加意識の共有を図る。会員数が少ないため、1〜2名の欠席でも出席率が大きく下がることを指摘し、自身の発表が伸びるよう、会員の協力（出席）を求めた。

## ●公共イメージ委員会

斎藤 清一郎



公共イメージ委員会は、ロータリーの活動を広く発信・広めることを重視し、委員会名称が「公共イメージ」となって約2年が経過したことを説明した。広報活動として、公共施設など人が集まる場所への週報設置を再検討する。紙面は文字よりも写真を多用し、一目で活動内容がわかるように工夫する方針を示した。会員全員の参加を促すため、「会員のコーナー」を設け、写真と記事の提供を依頼した。

## 会員のコーナー

わが家のタロちゃんは本年で16歳になりました。元は保護犬で母親と兄弟4匹で大野保健所に来ました。昨年足腰が弱くなって、散歩していてもふらついたり、土手から滑り落ちたりすることもあります。親が亡くなっても泣けなかったですが、犬が死んだときは泣いたと言う事は何度も聞きました。私も間違いなくそうなると思います。今はボーズマンサンライズRCへ行ったときに何処に預けるかが悩みの種です。タロちゃん元気で長生きしてくださいね！

